

質問回答

2018年10月22日

「マラウイ国リロングウェ市変電所改修計画準備調査」

(公示日:2018年10月10日/公示番号:180021)に係る質問について、以下のとおり回答いたします。

| 通番号 | 当該頁項目 | 質問 | 回答 |
|-----|---|--|---|
| 1 | P. 4 3 業務従事予定者の経験、能力等 (2) 評価対象業務従事者の経験、能力等 および P. 11 プロポーザル評価表 | P.4 では【変電設備1】は語学評価せずとの記載がありますが、P.11 のプロポーザル評価表では2点が配点されています。どちらが正しいでしょうか。 | 【変電設備1】は語学評価せず、といたします。プロポーザル評価表の採点を見直し、変電設備1(副業務主任者)の「語学力」2点を0点とし、同じく変電設備1(副業務主任者)の「類似業務の経験」および「対象国又は同類似地域での業務経験」に各1点ずつ振り替えます。 |
| 2 | P. 5 6 業務の内容 (8) プロジェクト内容の計画策定 | 左記業務指示書及び先方政府要請書(P.11 6.Objectives of the project, B. Renewal and expansion of OLD TOWN Substation)の記載事項から施設計画は、オールドタウン変電所のみ制御盤等の設置のための建屋新設として延床面積 200 m ² 程度を想定しております。もし、準備調査にて施設規模が大きくなる、施設数が増える等により施設計画業務が増大する場合、追加調査や M/M 追加をご検討頂くことは可能でしょうか。 | 両変電所とも建屋の新設が必要になる可能性があると想定しています。現地踏査を経て確定することになると考えています。また、延床面積が大きい場合も、制御盤等の設置のための簡易な建屋であることを想定しており、現段階で M/M を追加することは考えていません。他方、調査を開始した後に、しかるべき理由が発現した場合に適切な M/M の設定を協議・検討することは通常の調査手順としてあり得ます。 |